



白鳳点描

次のステップの準備へ

校長 川本 幸則

自宅向かいのお宅に、紅梅と白梅の木があります。最近になって、紅梅のつぼみが大きくふくらみ、少しずつ花も咲き始めています。また、白梅のつぼみもふくらみ始め、枝先に白いものが見え始めました。暦の上では、すでに春を迎えてはいますが、寒い日もあり、なかなか気持ち的には春を感じていませんでしたが、朝の出勤時に、紅白の梅花がふくらんでいく様子で季節の変化を見ることができ、春が来たのだと感じます。

学校では、年度末を控え、それぞれの学年でまとめの学習に取り組んでいます。また、6年生を中学校に送り出すために、「卒業生を送る会」の準備も進んでいます。児童と職員を合わせると700名弱の本校では、新型コロナウイルス感染症の拡大が落ち着いてきている現状ですが、まだまだ油断はできないと考えています。そのため、全校児童が一堂に体育館に入って行事を行うことは難しい状況と判断していますので、感染症対策として整備が進んだICT機器を活用し、卒業生は体育館で、在校生は各教室で画面越しでの「送る会」を行います。各学年が、これまでお世話になってきた6年生に感謝を込めたメッセージや歌を動画で記録したものを、6年生は、卒業式には出席できない在校生に向けて、練習してきた合唱をそれぞれ披露します。どの学年にとっても、それぞれの思いのこもったものであり、この一年間の成長の証となるものであります。

あと1か月で今の学年が終わります。4月から教室で一緒に過ごしてきたメンバーとの生活もあとわずかです。この一年間には、いろいろなことがあったとは思いますが、一人一人が、今年度の様子について振り返り、その一つ一つを成長するための栄養に変えることで、子どもたち自らが成長を感じ取り、自信をもって次の一歩に踏み出してほしいと思います。

ご家庭におかれましては、子どもたちの未来に向けた歩みを支援できるよう、プラス思考の言葉で子どもたちに自信や安心をもたせてください。

ジブリパークに行ってきました!

2月22日に6年生とひまわり学級で実施でき、全ての学年がジブリパークに出かけました。子どもたちは、それぞれの楽しみ方でジブリパークを体験できたことと思います。これまでにない行事で、急な計画にかかわらず実施できたのは、保護者の皆様の御理解と御協力のおかげだと感じています。ありがとうございました。



お願い:年度末に転出されることが決まりましたら、できるだけ早く学校へお知らせください。